



日の里学園通信 No. 15 (通算) 平成27年12月7日発行

「ホール全体に響き渡る音楽、感動のひととき。」

◆ 日の里学園オータムコンサート

11月26日(木)、中学校、西小学校、東小学校3校合同で『日の里学園オータムコンサート』を宗像ユリックスハーモニーホールで行いました。この行事は、「宗像市小中一貫教育推進事業」の一環で、日の里地区を音楽であふれる町にしようという願いを込めたものです。

オータムコンサートの第一部には1年～5年生、保護者が参加し、第二部には6年生～9年生、保護者・地域の方々が参加し、合わせて約1,200名がすてきな演奏に聴き入りました。コンサートで演奏したのは、日の里中学校吹奏楽部と九州管楽合奏団でした。

プログラム構成は、中学校吹奏楽部の単独演奏から始まり、九州管楽合奏団の単独演奏へと続き、最後は吹奏楽部と合奏団のコラボレーション演奏に合わせて会場全員の合唱で終わりました。スターウォーズやトトロなどの映画音楽から剣の舞のクラシックまで、それぞれの個性をもつ楽器が見事に調和して奏でる迫力ある生の音楽の世界に子どもたちは引き込まれていました。また、第一部最後の「ピリーブ」の合唱、第二部最後の「ふるさと」の合唱では、ステージの合同演奏と客席の歌声がホール全体に響き渡り、涙を流しながら聴き入る保護者の姿が見られる程でした。まさに、日の里学園の一体感を感じる感動的なひとときでした。

生の演奏に触れた子どもたち、プロと一緒に演奏した中学校吹奏楽部の部員たち、学園の子どもたちみんながすてきな体験をすることができました。この取組が、音楽があふれる日の里の町づくりのきっかけになればと考えています。



参加された谷井宗像市長のあいさつ



中学校吹奏楽部の単独演奏



吹奏楽部と管楽合奏団の合同演奏



会場全員で「ピリーブ」の合唱